

令和7年度

新潟県の農林水産業

(資料編：水産業)

令和8年6月

新 潟 県

目 次

第1 新潟県水産業を巡る情勢	1
1 国際的な動き	3
(1) 世界の漁業生産の動向	3
(2) 水産物の輸出入と自給率の動向	3
(3) 日本海を巡る漁業の動き	5
2 国内的な動き	6
(1) 漁業生産と我が国周辺水域の資源動向	6
第2 新潟県水産業の概況	7
1 生産構造概要	9
(1) 漁業生産構造の全国での位置付け	9
(2) 漁業、養殖業の生産量、生産額	9
(3) 県内産出額	9
(4) 北陸3県との比較	10
第3 漁業構造と漁家経済の動き	11
1 生産者	13
(1) 海面漁業生産者	13
(2) 内水面漁業	15
2 生産基盤と漁村環境	16
(1) 漁港	16
(2) 共同利用施設整備	17
(3) 漁港海岸	18
(4) 漁村	18
3 漁船	19
4 漁業許可等	19
(1) 海面漁業	19
(2) 内水面漁業	21
5 漁業団体	22
(1) 漁業協同組合	22
(2) 系統団体	23
(3) 漁業者・女性部組織	25
(4) 制度金融	25

第4	生産の動き	26
1	海面漁業	28
(1)	生産概要	28
(2)	主要魚種を対象とした資源増大の取組とその生産状況	28
2	海面養殖業	33
(1)	養殖生産量	33
(2)	養殖生産額	33
3	内水面漁業	34
(1)	生産概要	34
(2)	サケ・マス増殖	34
(3)	淡水魚の増殖	35
(4)	外来魚対策	36
4	内水面養殖業	37
(1)	食用魚	37
(2)	観賞魚（錦鯉）	37
5	水産加工業	38
第5	豊かな食生活とうるおいの提供	39
1	消費拡大に向けた取組	41
(1)	地産地消の取組	41
2	うるおいの提供	42
(1)	海面における遊漁	42
(2)	ダイビング	42
(3)	河川湖沼における遊漁	42
(4)	海と山の交流	43
参考		44
1	海況	46
2	漁業者交流大会	47

利用者のために

本書は、新潟県における水産業の動向に関する年次報告です。

可能な限り令和6年度以降の動向について取りまとめていますが、6年度の数値がない場合は最新数値を使用しています。

また、本書で使用した統計の主要用語の定義は以下のとおりです。

漁業経営体：利潤又は生活の資を得るため、販売を目的として、水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯又は事業所をいう。

漁業就業者：漁業世帯の世帯員のうち、満15歳以上で、自営漁業又は雇われ漁業の海上作業に30日以上従事した者をいう。

漁業世帯：個人漁業経営体及び漁業従事者世帯の総称。

漁業従事者世帯：他人の営む漁業経営体に雇われて年間30日以上海面漁業の海上作業に従事している世帯をいう。

遠洋漁業：遠洋底びき網、以西底びき網、北洋はえ縄・刺網、遠洋かつお一本釣り、遠洋まぐろはえ縄、大中型まき網かつお・まぐろまき1そうまき〔(太平洋中央海区)、(インド洋海区)での操業〕、遠洋いか釣り(ニュージーランド水域、フォークランド水域でのいか釣りを含む)、その他のはえ縄(日ロ合弁及び日ロ漁業共同事業に係る漁業)、その他の漁業(大西洋はえ縄等漁業及び日ロ漁業共同事業に係る漁業)。

沖合漁業：動力10トン以上の漁船を使用する漁業のうち、遠洋漁業、定置網及び地びき網漁業を除いたものをいう。

沿岸漁業：漁船非使用、無動力船及び動力10トン未満の漁船を使用する漁業並びに定置網及び地びき網漁業をいう。

属人統計：漁業生産活動を行った海面漁業経営体が所属する所在地に生産量等を計上した統計をいう。

属地統計：生産物が水揚げ(陸揚げ)された地域に生産量を計上した統計をいう。

日本海北区：青森県むつ市(旧佐井村)と脇野沢村の市村境から秋田県、山形県、新潟県及び富山県までの範囲をいう。

新潟地域：粟島浦村及び村上市（旧山北町）から糸魚川市（旧青海町）までの市町村（上・中・下越）

（新潟北部） 粟島浦村及び村上市（旧山北町）から新潟市（旧岩室村）までの市町村（下越）

（新潟南部） 長岡市（旧寺泊町）から糸魚川市（旧青海町）までの市町村（中・上越）

佐渡地域：佐渡市

T A C 制度：魚種ごとに漁獲できる数量（Total Allowable Catch）を定め、資源の維持又は回復を図ろうとする制度をいう。現在 8 魚種が対象。

T A E 制度：資源水準を早急に回復させるため、特定の水産資源に着目して漁獲努力量（Total Allowable Effort）を管理する制度をいう。

遊漁船業：遊漁者から料金を徴収して、漁船、遊漁船等を使用して、遊漁者を漁場に案内し、釣りなどの方法により魚類その他の水産動植物を採捕させること（船釣り、瀬渡し等）をいう。

第1 新潟県水産業を巡る情勢

第1 新潟県水産物を巡る情勢

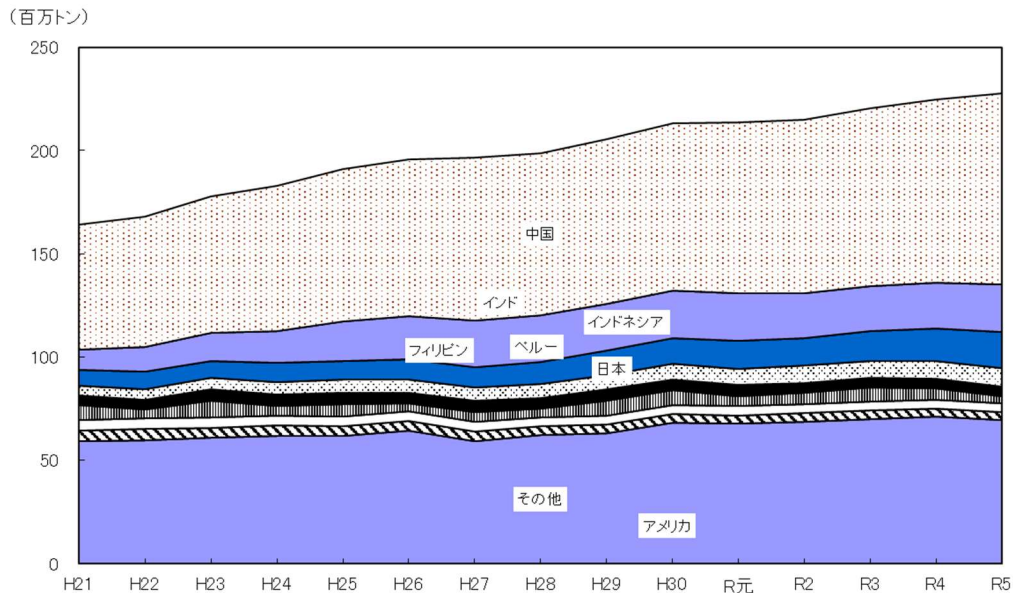
1 国際的な動き

(1) 世界の漁業生産の動向

世界の漁業生産量

国	生産量 (千トン)			増減率	
	R2	R3	R4	R4/R2	R4/R3
中国	83,930	85,948	88,568	105.5%	103.0%
インドネシア	21,834	21,718	22,032	100.9%	101.4%
インド	13,299	14,433	15,774	118.6%	109.3%
ベトナム	8,187	8,290	8,760	107.0%	105.7%
アメリカ	4,718	4,770	4,742	100.5%	99.4%
ペルー	5,821	6,727	5,509	94.6%	81.9%
フィリピン	4,238	4,088	4,120	97.2%	100.8%
日本	4,266	4,214	3,910	91.7%	92.8%
その他	68,528	70,068	71,151	103.8%	101.5%
合計	214,821	220,256	224,567	104.5%	102.0%

資料：FAO「Fishery and Aquaculture Statistics」



(2) 水産物の輸出入と自給率の動向

ア 水産物輸出入

総輸出入額および総輸出入量の推移

		R3	R4	R5	R6	R7	増減率	
							R7/R6	R7/R3
生産額 (億円)	輸入	16,114	20,732	20,167	18,704	19,632	105.0%	121.8%
	輸出	3,015	3,873	3,901	2,900	3,527	121.6%	117.0%
生産量 (千トン)	輸入	2,202	2,222	2,156	1,884	1,855	98.4%	84.2%
	輸出	-	551	405	413	578	140.1%	-

資料：財務省「貿易統計」

国別輸入金額（水産物）

R6順位	国名	金額（億円）			割合（%）		
		R4	R5	R6	R4	R5	R6
1	中華人民共和国	3,638	3,563	3,981	17.5%	17.7%	19.3%
2	チリ	1,980	1,911	2,101	9.5%	9.5%	10.2%
3	アメリカ合衆国	1,718	1,542	1,467	8.3%	7.6%	7.1%
4	ベトナム	1,528	1,419	1,457	7.4%	7.0%	7.1%
5	ロシア	1,560	1,318	1,317	7.5%	6.5%	6.4%
小計	—	10,423	9,754	10,324	50.3%	48.4%	49.9%
総計	—	20,732	20,167	20,669	100.0%	100.0%	100.0%

国別輸出金額（水産物）

R6順位	国・地域名	金額（億円）			割合（%）		
		R4	R5	R6	R4	R5	R6
1	香港	754	1,016	883	19.5%	26.1%	24.5%
2	アメリカ合衆国	539	613	741	13.9%	15.7%	20.5%
3	台湾	346	330	351	8.9%	8.5%	9.7%
4	ベトナム	216	238	339	5.6%	6.1%	9.4%
5	タイ	235	245	312	6.1%	6.3%	8.6%
小計	—	2,091	2,442	2,626	54.0%	62.6%	72.8%
総計	—	3,873	3,901	3,609	100.0%	100.0%	100.0%

品目別輸入金額

R6順位	品目	金額（億円）			割合（%）		
		R4	R5	R6	R4	R5	R6
1	さけ・ます類	2,793	2,591	2,811	13.5%	12.8%	13.6%
2	かつお・まぐろ類	2,324	2,086	1,903	11.2%	10.3%	9.2%
3	えび	2,213	1,932	2,086	10.7%	9.6%	10.1%
4	えび調製品	977	867	891	4.7%	4.3%	4.3%
5	いか	760	791	392	3.7%	3.9%	1.9%
小計	—	9,067	8,267	8,085	43.7%	41.0%	39.1%
総計	—	20,732	20,167	20,669	100.0%	100.0%	100.0%

品目別輸出金額

R6順位	品目	金額（億円）			割合（%）		
		R4	R5	R6	R4	R5	R6
1	ほたて貝	911	689	695	23.5%	17.7%	19.3%
2	ぶり	363	418	414	9.4%	10.7%	11.5%
3	真珠	238	456	412	6.1%	11.7%	11.4%
4	かつお・まぐろ類	179	227	201	4.6%	5.8%	5.6%
5	練り製品	123	104	113	3.2%	2.7%	3.1%
小計	—	1,814	1,894	1,835	46.8%	48.6%	50.8%
総計	—	3,873	3,900	3,609	100.0%	100.0%	100.0%

資料：農林水産省「農林水産物輸出入概況」

イ 自給率

(ア) 令和5年の食用水産物の自給率

自給率等の推移

単位:千トン

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	増減率 R5/R4	目標 令和9年
魚介類	自給率(食用)	53%	55%	57%	54%	52%	—	70%
	国内生産量	3,783	3,772	3,775	3,535	3,419	△3%	—
	輸入量	4,210	3,885	3,649	3,781	3,717	△2%	—
	輸出量	715	721	829	789	593	△25%	—
	在庫の増減量	86	98	33	13	22	69%	—
	国内消費仕向量	7,192	6,838	6,562	6,514	6,521	0%	—
	参考自給率(非食用を含む)	53%	55%	57%	54%	52%	—	56%
海藻類	自給率	65%	70%	69%	67%	65%	—	74%
	国内生産量	83	92	80	76	71	△7%	—
	輸入量	46	42	39	39	41	5%	—
	輸出量	2	2	2	2	2	0%	—
	在庫の増減量	0	0	0	0	0	—	—
	国内消費仕向量	127	132	117	113	110	△3%	—

資料：農林水産省「食料需給表」及び「水産基本計画」から作成

注1：自給率＝国内生産量÷国内消費仕向量×100

(ただし、国内消費仕向量＝国内生産量＋輸入量－輸出量±在庫の増減量)

注2：数値は、原魚換算したものであり、鯨類及び海藻類を含まない。

(3) 日本海を巡る漁業の動き

日本の排他的経済水域内における他国船の許可隻数等

区分	相手国	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
許可隻数 (隻)	韓国	—	—	—	—	—	—
	中国	—	—	—	—	—	—
	うち日本海スルメイカ	—	—	—	—	—	—
	ロシア	89	89	89	89	79	68
漁獲量 (トン)	韓国	—	—	—	—	—	—
	中国	—	—	—	—	—	—
	うち日本海スルメイカ	—	—	—	—	—	—
	ロシア(相互入漁)	90,000	75,000	50,000	50,000	44,000	22,000

資料：水産庁

他国の排他的経済水域内における日本船の許可隻数等

区分	相手国	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
許可隻数 (隻)	韓国	—	—	—	—	—	—	
	中国	—	—	—	—	—	—	
	ロシア(相互+有償入漁)	614	607	607	585	585	585	
漁獲量 (トン)	韓国	—	—	—	—	—	—	
	中国	—	—	—	—	—	—	
	ロシア	相互入漁	90,000	75,000	50,000	50,000	44,000	22,000
		うち日本海いか釣り	5,814	5,814	5,619	5,619	5,619	2,810
		(協力費)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
有償入漁	1,062	1,062	695	695	695	695		
(見返り金)	0.4億円	0.4億円	0.3億円	0.3億円	0.3億円	0.3億円		

資料：水産庁

2 国内的な動き

(1) 漁業生産と我が国周辺水域の資源動向

ア 令和5年の我が国の漁業生産量及び生産額

全国の漁業生産量及び生産額

	年次	合計	海面漁業・養殖業						内水面漁業・養殖業			捕鯨業 (頭)
			計	海面漁業				海面養殖	計	漁業	養殖業	
				小計	遠洋	沖合	沿岸					
生産量 千トン	H30	4,421	4,364	3,359	349	2,042	968	1,005	56	27	30	55
	R元	4,197	4,144	3,228	329	1,970	930	915	53	22	31	309
	R2	4,234	4,183	3,213	298	2,044	871	970	51	22	29	327
	R3	4,215	4,163	3,236	279	2,020	938	927	52	19	33	336
	R4	3,917	3,863	2,951	262	1,804	886	912	54	23	32	-
	R5	3,830	3,778	2,926	254	1,801	871	852	52	22	30	-
	R5/R4	97.8%	97.8%	99.2%	97.2%	99.8%	98.4%	93.4%	95.9%	95.4%	96.3%	-
生産額 十億円	H30	1,539	1,422	936	-	-	-	486	117	18	98	0
	R元	1,468	1,349	869	-	-	-	480	119	16	103	2
	R2	1,322	1,212	869	-	-	-	437	110	16	94	2
	R3	1,371	1,250	800	-	-	-	451	121	15	106	2
	R4	1,572	1,435	914	-	-	-	521	137	16	122	2
	R5	1,658	1,526	953	-	-	-	573	131	15	116	2
	R5/R4	97.1%	106.4%	104.4%	-	-	-	110.0%	95.5%	96.1%	95.4%	95.1%

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

イ 令和6年の水産資源の動向（日本海）

令和7年度 主要魚種の漁獲動向（新潟県）

区分	魚種	系群	資源水準	漁獲動向
T A C 対象種	ベニズワイガニ	日本海系群	○	→
	ブリ	-	○	↓
	クロマグロ	-	△	↑
	ズワイガニ	日本海系群B海域	△	→
	マダラ	日本海北部系群	△	↓
	マサバ及びゴマサバ	対馬暖流系群	×	↑
	マイワシ	対馬暖流系群	×	↑
	マアジ	対馬暖流系群	×	→
	スルメイカ	冬季・秋季発生系群	×	↓
	スケトウダラ	日本海北部系群	×	↓
T A C 対象種 以外	マダイ		○	↑
	アマダイ類		○	↑
	ヒラメ	日本海北・中部系群	△	→
	ホッコクアカエビ	日本海系群	△	→
	サザエ		△	→
	サワラ		△	↓
	アカムツ		△	↓
	シロギス		×	↑
	ムシガレイ	日本海系群	×	→
	マガレイ	日本海系群	×	→
	ウスメバル		×	→
	ニギス	日本海系群	×	→
	タコ類		×	→
	ヤナギムシガレイ		×	↓
	ホッケ		×	↓
ハタハタ	日本海北部系群	×	↓	
アンコウ		×	↓	

資料：水産海洋研究所

凡例 ○:高位 ↑:増加
△:中位 →:横ばい
×:低位 ↓:減少

第 2 新潟県水産業の概況

第2 新潟県水産業の概況

1 生産構造概要

(1) 漁業生産構造の全国での位置付け

漁業生産構造

	全国		新潟県		シェア(R5) 対全国	R5/R4	
	R4	R5	R4	R5		全国	新潟県
	海岸線 km	35,272	35,268	634.9	634.9	1.8%	100.0%
漁港数	2,757	2,754	64	64	2.3%	99.9%	100.0%
海岸線100km当たりの数	7.8	7.8	10.1	10.1			
漁協数(沿海出資)	871	862	14	14	1.6%	99.0%	100.0%
海岸線100km当たりの数	2.5	2.4	2.2	2.2			
漁船数(海面)	199,716	194,540	3,420	3,290	1.7%	97.4%	96.2%
海岸線100km当たりの数	566.2	551.6	538.7	518.2			
漁業経営体数	-	65,662	-	1,033	1.6%	-	-
海岸線100km当たりの数		186.2		162.7			
漁業就業者数	-	121,389	-	1,500	1.2%	-	-
海岸線100km当たりの数		344.2		236.3			

資料：新潟県農林水産統計年報、漁船統計表、漁業センサス2023ほか

(2) 漁業、養殖業の生産量、生産額

漁業生産量及び生産額

		全国		新潟県		R5/R4	
		R4	R5	R4	R5	全国	新潟県
生産量 (トン)	海面漁業	2,951,001	2,926,411	26,020	27,819	99.2%	106.9%
	海面養殖業	911,839	851,509	1,342	1,270	93.4%	94.6%
	内水面漁業	22,612	21,567	324	217	95.4%	67.0%
	内水面養殖業	31,503	30,341	175	143	96.3%	81.7%
	合計	3,916,956	3,829,829	27,861	29,449	97.8%	105.7%
生産金額 (百万円)	海面漁業	913,592	953,404	12,261	13,401	104.4%	109.3%
	海面養殖業	521,098	573,064	814	961	110.0%	118.1%
	合計	1,434,690	1,526,468	13,075	14,361	106.4%	109.8%

資料：漁業・養殖業生産統計年報

(3) 県内産出額

県内産出額の推移

単位：百万円

年度	県計（産業）	農林水産業					
		計	農業	林業	水産業	対県計	対1次
H30	9,333,512	161,222	126,970	25,636	8,616	0.09%	5.34%
R元	9,161,587	155,234	121,723	25,429	8,082	0.09%	5.21%
R2	8,836,239	155,953	122,439	26,264	7,250	0.08%	4.65%
R3	9,006,580	136,400	105,217	24,296	6,887	0.08%	5.05%
R4	9,042,891	140,919	108,872	24,043	8,004	0.09%	5.68%
R4/R3	100.4%	103.3%	103.5%	99.0%	116.2%	-	-

資料：県民経済計算

(4) 北陸3県との比較

北陸3県との比較(令和5年)

		新潟県	富山県	石川県	福井県	
生産量 (トン)	※1 漁業経営体数	1,295	231	1,011	662	
	※2	海面漁業漁獲量	27,819	24,182	44,122	9,455
		海面養殖業	1,270	21	1,238	350
		内水面漁業	217	73	1	30
		内水面養殖業	143	46	10	5
	合計	29,449	24,322	45,371	9,840	
生産金額 (百万円)	海面漁業	13,401	13,121	16,654	8,294	
	海面養殖業	961	31	437	670	
	合計	14,361	13,152	17,091	8,964	

資料：1 農林水産省「2023漁業センサス」

2 農林水産省「令和5年漁業・養殖業生産統計」

第3 漁業構造と漁家経済の動き

第3 漁業構造と漁家経済の動き

1 生産者

(1) 海面漁業生産者

ア 漁業経営体

(ア) 海面漁業経営体

経営組織別経営体数 単位：経営体

年次 区分	H15	H20	H25	H30	R5	増減率 R5/H30
総数	2,604	2,284	1,798	1,338	1,033	77.2%
個人	2,530	2,235	1,767	1,307	1,005	76.9%
団体	74	49	31	31	28	90.3%
会社	16	12	14	18	19	105.6%
共同	54	36	17	12	9	75.0%
その他	4	1	0	1	0	-

資料：農林水産省「漁業センサス」

地区別漁業経営体 単位：経営体

年次 地区	H10	H15	H20	H25	H30	増減率 H30/25
県計	2,964	2,604	2,284	1,798	1,338	74.4%
北部	879	724	660	574	432	75.3%
南部	427	390	315	253	192	75.9%
佐渡	1,658	1,490	1,309	971	714	73.5%

資料：漁業センサス

(イ) 経営体階層別経営体数

漁業階層別漁業経営体 単位：経営体

年次 地区	H15	H20	H25	H30	R5	増減率 R5/H30
総数	2,604	2,284	1,798	1,338	1,033	77.2%
沿岸漁業層	2,509	2,208	1,724	1,273	977	76.7%
中小漁業層	94	75	73	64	53	82.8%
大規模漁業層	1	1	1	1	1	100.0%

資料：農林水産省「漁業センサス」

経営体階層別経営体数 単位：経営体

年次 区分	H15	H20	H25	H30	R5	増減率 R5/H30
総数	2,604	2,284	1,798	1,338	1,033	77.2%
漁船非使用	18	34	25	17	16	94.1%
無動力船のみ	12	16	8	4	5	125.0%
動力船計	2,324	2,054	1,618	1,205	938	77.8%
船外機付漁船	※1	1,278	960	706	503	-
1トン未満	1,416	39	30	14	18	128.6%
1～3トン	400	303	242	180	151	83.9%
3～5トン	224	187	161	120	108	90.0%
5～10トン	189	171	151	120	102	85.0%
10～100トン	90	74	71	62	53	85.5%
100トン以上	5	2	3	3	3	100.0%
大型定置網	14	20	14	10	9	90.0%
小型定置網	58	35	31	19	13	68.4%
海面養殖	177	125	102	83	52	62.7%

資料：農林水産省「漁業センサス」

※1：船外機付漁船を所有する経営体は、トン数階層別経営体数に含まれる。

イ 漁業世帯数

漁業世帯数

単位：戸

区分 \ 年次	H15	H20	H25	H30	R5	増減率 R5/H30
自営漁業世帯	2,530	2,235	1,767	1,307	1,005	76.9%
専業	426	456	462	398	432	108.5%
兼業						
自営漁業が主	529	526	442	337	218	64.7%
自営漁業が従	1,575	1,253	863	572	355	62.1%
漁業従業者世帯	562	-	-	-	-	-

資料：農林水産省「漁業センサス」

ウ 漁業就業者

性別年齢区分別漁業就業者数

単位：人

区分 \ 年次	H15	H20	H25	H30	R5	増減率 R5/H30
総数	3,501	3,211	2,579	1,954	1,500	76.8%
男計	3,351	3,021	2,473	1,890	1,453	76.9%
(%)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	
15～24歳	42	47	35	42	39	92.9%
(%)	(1.3)	(1.6)	(1.4)	(2.2)	(2.7)	
25～39歳	157	174	199	194	147	75.8%
(%)	(4.7)	(5.8)	(8.0)	(10.3)	(10.1)	
40～59歳	1,036	823	553	406	334	82.3%
(%)	(30.9)	(27.2)	(22.4)	(21.5)	(23.0)	
60歳以上	2,116	1,977	1,686	1,312	933	71.1%
(%)	(63.1)	(65.4)	(68.2)	(69.4)	(64.2)	
65歳以上	1,657	1,518	1,325	631	791	125.4%
(%)	(49.4)	(53.8)	(53.6)	(33.4)	(54.4)	
女	150	190	106	64	47	73.4%

資料：農林水産省「漁業センサス」

注：ラウンドしてあるため計と内訳が一致しない場合がある。

自営・雇われ別漁業就業者数

単位：人

区分 \ 年次	H15	H20	H25	H30	R5	増減率 R5/H30
総数	3,501	3,211	2,579	1,954	1,500	76.8%
自営のみ	2,760	2,440	1,904	1,374	1,059	77.1%
自営と雇われ						
自営が主	68	291	202	580	441	76.0%
雇われが主	128					
雇われのみ	545	480	473			

資料：農林水産省「漁業センサス」

エ 新規就業者の動向

過去5年間の新規就業者の推移

単位：人

	R2	R3	R4	R5	R6	平均 (R2～R6)
新規就業者	105	55	80	65	125	86.0
新規就業者の地区別就業状況						
新潟地域	72	18	35	15	55	39.0
佐渡地域	33	37	45	50	70	47.0
新規就業者の年齢構成						
15～39歳	18	16	22	19	24	19.8
40～59歳	43	18	33	22	55	34.2
60歳以上	44	21	25	24	46	32.0
新規就業者の形態別						
新規学卒	2	1	1	1	2	1.4
UIターン	1	2	2	3	1	1.8
定年後就業	1	2	2	0	1	1.2
転職	5	7	6	6	4	5.6
新規参入※1	91	42	69	53	117	74.4
その他	5	1	2	1	0	1.8
中核的漁業※2への就業状況						
中核的漁業	10	8	4	10	8	8.0
その他の漁業	95	47	76	55	117	78.0

資料：水産課(各年1月1日現在)

※1：新規参入者：新規学卒、UIターン及び定年後就業、転職以外の者で、相続等により新規に組合員になった者又は遊漁者から新規に組合員になった者(兼業に限る)。その他空欄も含む

※2：中核的漁業：3トン以上の漁船を使用して行う「定置網」、「底びき網」、「いか釣」、「知事許可の刺し網」、「かご漁業」を指す。

(2) 内水面漁業

ア 内水面漁業の従事者

内水面漁協の組合員数の推移

単位：人

年度	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
内水面漁協の組合員数	7,182	6,925	6,671	6,565	6,227	5,853

資料：水産課、新潟県内水面漁業協同組合連合会(令和6年度総会資料)

イ 内水面養殖業の経営体

経営組織別経営体数(内水面漁業)

単位：経営体

年次	総数			個人 経営体	団体経営体				
		うち錦鯉	うちにじます		計	会社経営	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営
平成15年	575	491	21	528	47	23	3	8	9
平成20年	490	400	18	450	40	25	2	6	2
平成25年	383	324	14	—	—	—	—	—	—
平成30年	375	331	13	345	30	26	2	—	—
令和5年	262	226	9	228	—	—	—	—	—

資料：農林水産省「漁業センサス」

2 生産基盤と漁村環境

(1) 漁港

ア 指定

漁港の指定状況の推移

計画 年・種類	漁港整備長期計画					漁港漁場整備長期計画			
	第1・2次	第3・4次	第5・6次	第7・8次	第9次	第1・2次	第3次	第4次	第5次
実施年度	S26～37	S38～47	S48～56	S57～H5	H6～13	H14～23	H24～28	H29～R3	R4～R8
第1種漁港	39	40	46	48	47	47	47	47	47
第2種漁港	9	10	13	13	13	13	13	13	13
第3種漁港	2	2	2	2	2	2	2	2	2
第4種漁港	2	2	2	2	2	2	2	2	2
合計	52	54	63	65	64	64	64	64	64

資料：漁港課

注：漁港の種類(漁港漁場整備法第5条)

- ・第1種漁港：その利用範囲が地元の漁船を主とするもの。
- ・第2種漁港：その利用範囲が第1種漁港より広く、第3種漁港より狭いもの。
- ・第3種漁港：その利用範囲が全国的なもの。
- ・第4種漁港：離島その他辺地にあつて、漁場の開発又は漁船の避難上特に必要なもの。

イ 施設整備

漁港外郭・係留施設の整備状況

(県管理漁港 単位：m)

施設	種類	R4	R5	R6	R7
外郭施設	防波堤	15,937	15,937	15,937	15,937
	防砂堤	454	454	454	454
	護岸	14,448	14,448	14,448	14,448
	突堤	732	732	732	732
	離岸堤	7,540	7,540	7,540	7,540
	計	39,111	39,111	39,111	39,111
係留施設	岸壁	5,770	5,770	5,770	5,770
	物揚場	4,136	4,136	4,136	4,136
	船揚場	3,774	3,774	3,774	3,774
	計	13,680	13,680	13,680	13,680
合計		52,791	52,791	52,791	52,791

資料：漁港課(交付税算定基礎数値)

漁港水域施設の整備状況

(県管理漁港 単位：㎡)

施設	種類	R4	R5	R6	R7
水域施設	航路	350,960	350,960	350,960	350,960
	泊地	841,579	841,579	841,579	841,579
合計		1,192,539	1,192,539	1,192,539	1,192,539

資料：漁港課(漁港台帳)

漁港機能施設の整備状況

施設	種類	R5	R6	R7
輸送施設	道路 (m)	20,044	20,234	20,234
	駐車場 (㎡)	28,183	28,366	28,457
	橋 (m)	26	26	26
航行補助施設	航路標識 (基)	63	64	64
	照明施設 (基)	46	46	46
漁港施設用地	漁港施設用地 (㎡)	595,554	598,585	600,587
漁船漁具保全施設	漁船保管施設 (棟)	8	8	8
	漁船修理施設 (棟)	15	15	15
	漁具保管修理施設 (棟)	4	4	4
補給施設 漁獲物の処理、保蔵 及び加工施設	給水施設 (箇所)	6	6	6
	給油施設 (箇所)	23	23	23
	荷さばき所 (棟)	20	20	20
	水産倉庫 (棟)	66	66	66
	野積場 (㎡)	44,408	40,433	42,495
	製氷冷凍冷蔵施設 (棟)	21	21	21
	加工場 (棟)	5	5	5
漁業用通信施設	漁業用通信施設 (棟)	5	5	5
漁港厚生施設	漁港厚生施設 (棟)	4	4	4
漁港環境整備施設	漁港環境整備施設 (式)	9	9	9

資料：漁港課(漁港台帳)

(2) 共同利用施設整備

新潟県農林水産業総合振興事業(農林県単)における整備実績

金額：千円

区分	R2		R3		R4		R5		R6 ^{**}		R7 ^{**}	
	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費
水産振興 (加工場、直売所、給油施設等)	3	23,714	3	32,152	4	22,479	3	36,885	3	34,138	1	18,900
漁村環境 (交流施設、漁業体験施設等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃油等高騰対応 (省エネルギー施設・機器)	0	0	0	0	1	6,950	2	3,980	1	2,175	0	0
水産関係設備等復旧支援 (令和6年1月の地震で被災した水産 関係設備等の修理)	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6,385	0	0
合計 (1件あたりの平均事業費)	3	23,714 7,905	3	32,152 10,717	5	29,429 5,886	5	40,865 8,173	8	42,698 5,337	1	18,900

資料：水産課

※繰越を除く

浜の活力再生・成長促進交付金(水産業強化支援事業)における整備実績

金額：千円

区分	R2		R3		R4		R5 ^{**}		R6 ^{**}		R7 ^{**}	
	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費
経営構造改善目標 (水産鮮度保持施設等)	0	0	0	0	1	35,709	1	21,053	0	0	0	0
合計 (1件あたりの平均事業費)	0	0	0	0	1	35,709	1	21,053	0	0	0	0

資料：水産課

※繰越を除く

(3) 漁港海岸

漁港海岸の整備状況

施設	R3	R4	R5	R5までの合計
離岸堤 (m)	0	0	0	17,233
潜堤(人口リーフ) (m)	0	0	0	390
突堤 (m)	0	0	0	2,022
護岸 (m)	0	0	0	28,933
合計	0	0	0	48,578

資料：漁港課(令和6年度版海岸統計資料)

(4) 漁村

ア 漁村の活性化

活性化施設整備の実施状況

漁港・地区名	実施年度	事業内容
多田	H14～15	海洋深層水の取水施設 (1,200ト/日) 取水水深 (332m)
名立	H14～15	風力発電施設 (600kw)
筒石	H15	漁村体験学習施設
柿崎	H15	トイレ、飲雑用水施設
能生	H17	漁村体験学習施設
浦本	H18	景観保全施設 (トイレ 1棟)
岩船港	H19～21	農林水産物直売・食材提供供給施設、附帯事業 (PR用品一式)
鷺崎	H27	トイレ

資料：漁港課 (整備実績)

3 漁船

船級別新規登録数

単位：隻

年度・種類		船級	総数	1級	2級	3級	4・5級	6級
				(100t以上船)	(5t以上100t未満船)	(5t未満船)	(無動力船)	(淡水動力漁船)
R5	新規漁船登録		205	0	40	150	2	13
	建造登録		2	0	2	0	0	0
	転用登録		52	0	0	51	0	1
	その他		151	0	38	99	2	12
R6	新規漁船登録		220	0	14	192	0	14
	建造登録		2	0	0	2	0	0
	転用登録		99	0	3	91	0	5
	その他		119	0	11	99	0	9

資料：水産課

漁船登録隻数

区分	計	海水動力漁船															海水無動力船	淡水動力漁船
		小計	新潟地域	佐渡地域	機関種類別		トン数階層別											
					ジーゼル	電気点火	5t未満	5～9t	10～14t	15～19t	20～29t	30～49t	50～99t	100～199t	200t以上			
R2	3,886	3,638	1,593	2,045	1,021	2,617	3,342	171	64	47	1	0	2	4	7	15	233	
R3	3,758	3,524	1,534	1,990	997	2,527	3,237	165	62	46	1	0	2	4	7	14	220	
R4	3,646	3,421	1,856	1,565	995	2,426	3,136	163	63	45	1	0	2	4	7	15	210	
R5	3,497	3,291	1,409	1,882	944	2,347	3,011	159	61	47	0	0	2	4	7	14	192	
R6	3,422	3,225	1,378	1,847	934	2,291	2,948	154	61	49	0	0	2	4	7	14	183	
対前年差	△ 75	△ 66	△ 31	△ 35	△ 10	△ 56	△ 63	△ 5	0	2	0	0	0	0	0	0	△ 9	
対前年比	97.9	98.0	97.8	98.1	98.9	97.6	97.9	96.9	100.0	104.3	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	95.3	
構成比	100.0	94.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	
構成比(海動)	-	100.0	42.7	57.3	29.0	71.0	91.4	4.8	1.9	1.5	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	-	-	

資料：水産課R6.12月末現在

4 漁業許可等

(1) 海面漁業

ア 漁業権

漁業権の免許状況

単位：件

種類	区分	海面		合計
		新潟海区	佐渡海区	
定置漁業権		6	17	23
区画漁業権		6	22	28
共同漁業権		43	36	79
合計		55	75	130

資料：水産課（R7.12月末現在）

イ 許可等

(ア) 農林水産大臣許可漁業（指定漁業）

大臣許可件数の推移

単位：件

漁業種類	年	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	沖合底びき網（15トン以上）		2	2	2	2	1
大中型まき網（40トン以上）		5	5	5	5	5	5
中型さけ・ます流し網（30トン以上）		0	0	0	0	0	0
北太平洋さんま		0	0	0	0	0	0
日本海べにずわいがに		2	2	2	2	2	2
いか釣り		0	0	0	0	0	0
ずわいがに（10トン以上）		4	3	3	3	3	2
合計		13	12	12	12	11	10

資料：水産課（R7.12月末現在）

(イ) 知事許可漁業

知事許可件数の推移

単位：件

漁業種類	年度	R2			R3			R4		
		新潟海区	佐渡海区	計	新潟海区	佐渡海区	計	新潟海区	佐渡海区	計
小型まき網（5トン未満）		0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型機船底びき網（15トン未満）		118	46	164	116	44	160	111	46	157
機船船びき網		18	14	32	13	6	19	14	6	20
ごち網（10トン以下）		39	0	39	49	0	49	47	0	47
流し網		102	0	102	56	0	56	53	0	53
刺し網		84	154	238	56	159	215	57	153	210
こぎ刺し網（10トン未満）		174	7	181	135	7	142	132	7	139
はえなわ		18	0	18	17	0	17	16	0	16
べにずわいがに（150トン未満）		10	4	14	10	4	14	10	4	14
その他のかご（20トン未満）		19	14	33	19	13	32	18	13	31
敷き網		0	9	9	0	8	8	0	11	11
小型いか釣り（5～30トン）		5	16	21	4	16	20	3	14	17
しいらづけ		0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型定置網		1	9	10	1	11	12	1	11	12
合計		588	273	861	476	268	744	462	265	727

漁業種類	年	R5			R6			R7		
		新潟海区	佐渡海区	計	新潟海区	佐渡海区	計	新潟海区	佐渡海区	計
小型まき網（5トン未満）		0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型機船底びき網（15トン未満）		109	51	160	109	51	160	107	49	156
機船船びき網		14	6	20	14	6	20	14	6	20
ごち網（10トン以下）		46	0	46	46	0	46	42	0	42
流し網		53	0	53	53	0	53	52	0	52
刺し網		55	137	192	55	137	192	56	133	189
こぎ刺し網（10トン未満）		129	7	136	139	5	144	128	5	133
はえなわ		13	0	13	13	0	13	12	0	12
べにずわいがにかご（150トン未満）		10	4	14	10	4	14	9	4	13
その他のかご（20トン未満）		18	13	31	18	13	31	18	4	22
敷き網		0	9	9	0	9	9	0	9	9
小型いか釣り（5～30トン）		3	13	16	2	14	16	2	14	16
しいらづけ		0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型定置網		1	0	1	0	0	0	1	0	1
合計		451	240	691	459	239	698	441	224	665

資料：水産課（R7.12月末現在）

注：県外船に対する許可件数を含まない。

(ウ) 県外船に対する知事許可漁業等

他県船に対する新潟県の許可件数の推移

単位：件

年	R2	R3	R4	R5	R6	R7
漁業種類						
小型機船底びき網	11	11	11	10	10	10
小型いか釣り	228	226	223	210	200	172
合計	239	239	237	220	210	182

資料：水産課（R7.12月末現在）

本県船に対する他県の許可件数の推移

単位：件

年	R2	R3	R4	R5	R6	R7
漁業種類						
小型機船底びき網	10	10	10	10	10	10
えびかご	3	—	—	—	—	—
小型いか釣り	13	16	17	15	16	18
合計	26	26	27	25	26	28

資料：水産課（R7.12月末現在）

令和7年度漁期小型いか釣り漁業の道県別入会許可隻数

単位：件

	北海道	青森	岩手	秋田	宮城	山形	富山	石川	福井	兵庫	鳥取	島根	長崎	山口	佐賀	合計
他県船に対する許可	58	86	8	1	0	3	1	1	7	0	4	0	3	0	0	172
本県船に対する許可	1	2	0	1	0	9	0	0	1	0	1	1	1	1	0	18

資料：水産課

(2) 内水面漁業

単位：件

種類	年	R3	R4	R5	R6	R7
一般採捕許可		122	112	104	194	188
※1	さくらます	107	96	89	180	173
	やつめうなぎ	14	14	14	13	13
	いとよ	0	0	0	0	0
	その他	1	2	1	1	2
特別採捕許可		139	119	132	125	123
※2	さけ	66	57	65	65	57
	さくらます	10	10	12	10	13
	その他魚種	0	2	5	4	4
	試験研究関係	63	50	50	46	49

資料：水産課

注：1月1日から12月31日の許可件数

※1 一般採捕許可：販売及び食用を目的とした採捕に対する許可。

※2 特別採捕許可：増殖及び調査研究を目的とした採捕に対する許可。

5 漁業団体

(1) 漁業協同組合

ア 組合数

水産業協同組合法に基づく組合数

単位：組合

組合の種類	年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6
沿海漁協	出資	15	14	14	14	14	14
	非出資	0	0	0	0	0	0
内水面地区	出資	15	14	14	14	14	14
	非出資	11	10	10	10	10	10
業 種 別	出資	1	1	1	1	1	1
	非出資	—	—	—	—	—	—
漁 業 生 産 組 合		3	3	3	3	3	3
水産加工業協同組合		2	2	2	2	2	2
合 計	出資	31	29	29	29	29	29
	非出資	11	10	10	10	10	10
連 合 会	出資	4	4	4	4	4	4

資料：新潟県漁業協同組合連合会

イ 組合員数

漁協の正組合員数及び組合員数別漁協数

組合の種類	年度	R2	R3	R4	R5	R6
沿海漁協	50人 未満	10	10	10	11	11
	50人 ～ 99人	1	1	2	0	1
	100人 ～199人	1	1	0	1	0
	200人 ～299人	0	0	0	0	0
	300人以上	2	2	2	2	2
	合 計	14	14	14	14	14
	正 組 合 員 総 数	1,424人	1,351人	1,292人	1,243人	1,164人
	1 組 合 平 均 正 組 合 員 数	101.7人	96.5人	92.3人	88.8人	83.1人
内水面漁協正組合員総数	-	-	-	-	-	

資料：新潟県漁業協同組合連合会

ウ 漁協の事業取扱高

漁協の事業取扱高の推移

単位：百万円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R5/R4	R5/R元
販 売 事 業	7,805	7,292	8,463	8,200	8,080	98.5%	103.5%
購 買 事 業	1,512	1,430	1,708	1,510	1,500	99.3%	99.2%

資料：水産課

(2) 系統団体

ア 新潟県漁業協同組合連合会

新潟県漁業協同組合連合会の事業取扱高の推移

単位：百万円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
石油購買事業	544	871	1,108	1,095	983	89.7%	180.6%
資材購買事業	366	343	413	393	355	90.4%	97.0%
販売事業	800	806	872	815	795	97.5%	99.4%
製氷冷凍事業	30	35	43	52	31	59.3%	102.8%
合 計	1,740	2,055	2,436	2,355	2,164	91.9%	124.4%

資料：新潟県漁業協同組合連合会

イ 東日本信用漁業協同組合連合会新潟支店

東日本信用漁業協同組合連合会新潟支店の平均貯金残高及び平均貸出金残高の推移

単位：百万円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
平均貯金残高	26,181	26,293	26,047	24,482	23,213	94.8%	88.7%
平均貸出金残高	3,085	3,431	3,337	3,303	7,426	224.8%	240.7%

資料：東日本信用漁業協同組合連合会

ウ 日本漁船保険組合新潟県支所

日本漁船保険組合新潟県支所の保険金額及び支払保険金の推移

単位：百万円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
保険金額	14,219	14,022	13,091	12,977	12,121	93.4%	85.2%
支払保険金	121	177	195	190	657	345.7%	542.8%

資料：新潟県漁船保険組合

エ 全国合同漁業共済組合新潟県事務所

契約共済金と支払共済金の推移

単位：百万円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
契約共済金	6,436	5,808	5,862	5,552	5,521	99.4%	85.8%
支払共済金	227	442	224	194	178	91.5%	78.2%

資料：全国合同漁業共済組合 新潟県事務所

オ 全国共済水産業協同組合連合会新潟支店

長期共済及び短期共済の取扱実績

単位：百万円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
長期共済保有額	31,689	30,349	28,744	32,401	31,711	97.9%	100.1%
長期共済支払額	482	602	636	685	564	82.3%	116.9%
短期共済契約額	39,408	38,937	38,535	37,171	36,841	99.1%	93.5%
短期共済支払額	14	42	6	24	45	189.3%	324.4%

資料：全国共済水産業協同組合連合会新潟支店

カ 全国漁業信用基金協会新潟支所

保証残高等の推移

単位：百万円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
保証残高	1,851	1,940	1,837	1,891	1,974	104.4%	106.7%
うち漁業近代化資金	1,286	1,260	1,136	1,129	1,063	94.2%	82.7%
うち一般資金	564	679	701	762	911	119.5%	161.5%
代位弁済	0	0	0	0	0	—	—
求償権残高	43	33	32	23	19	84.4%	45.1%

資料：新潟県漁業信用基金協会

キ 公益社団法人 新潟県水産振興協会

種苗生産数及び事業費の推移

区 分		R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
生産数 (千尾)	ヒラメ	700	700	700	700	700	100.0%	100.0%
	アユ	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	100.0%	100.0%
放流数 (千尾)	ヒラメ	309	315	290	219	201	91.8%	65.0%
	アユ	1,558	1,374	1,430	1,280	1,280	100.0%	82.2%
事業費(千円)		-	-	-	-	-	-	-

資料：公益社団法人 新潟県水産振興協会

ク 新潟県内水面漁業協同組合連合会

事業費の推移

単位：千円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
事業費	114,744	112,523	120,185	113,875	103,044	90.5%	89.8%
うち淡水魚放流事業	93,060	90,416	98,940	92,782	82,935	89.4%	89.1%
うち遊漁対策事業	1,665	1,654	1,662	1,673	1,018	60.8%	61.1%
うち外来魚被害緊急対策事業	1,611	1,443	1,375	930	931	100.1%	57.8%
その他	18,408	19,010	18,208	18,490	18,160	98.2%	98.7%

資料：新潟県内水面漁業協同組合連合会

ケ 一般社団法人 新潟県錦鯉協議会

事業費の推移

単位：千円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
事業費	37,889	38,327	44,725	39,075	40,214	102.9%	106.1%

資料：一般社団法人 新潟県錦鯉協議会

コ 一般社団法人 新潟県さけます増殖協会

事業費の推移

単位：千円

区 分	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
事業費	28,275	29,816	39,127	43,176	20,320	47.1%	71.9%

資料：一般社団法人 新潟県さけます増殖協会

(3) 漁業者・女性部組織

漁業士、研究会、女性部組織状況の推移（令和2年～令和6年）

		R2	R3	R4	R5	R6
漁業士 (人)	指導	48	48	58	59	63
	青年	18	18	12	14	10
	女性	4	4	4	4	4
	計	70	70	74	77	77
研究会数		21	21	24	24	※
構成員(人)		434	407	466	455	※
女性部数		7	7	6	4	※
構成員(人)		97	90	68	44	※

資料：水産課

※：調査中

(4) 制度金融

ア 貸付動向

(7) 漁業近代化資金

漁業近代化資金の利子補給承認状況

単位：百万円、件

資金種類	年度	貸付決定額					前年度比 R6/R5	R2年度比 R6/R2
		R2	R3	R4	R5	R6		
個人	1号資金(漁船建造・改造)	129 (8)	105 (4)	35 (4)	31 (4)	66 (8)	212.9%	51.2%
	2号資金(漁船保管施設等)	0	0	5 (1)	0	15 (2)	-	-
	3号資金(漁場改良用器具等)	0	0	0	0	6 (1)	-	-
	4号資金(漁具等)	0	0	0	0	0	-	-
	5号資金(養殖用種苗)	0	0	0	0	0	-	-
	6号資金(有線放送施設等)	0	0	0	0	0	-	-
	7号資金(大臣特認施設)	0	0	0	0	0	-	-
	セット資金	0	0	0	1 (1)	0	-	-
小計	129 (8)	105 (4)	40 (5)	32 (5)	88 (11)	275.0%	68.2%	
共同利用施設		0	0	0	15 (2)	0	-	-
合計		129 (8)	105 (4)	40 (5)	47 (7)	88 (11)	187.2%	68.2%

資料：経営普及課(制度資金の融資状況)

注：()内は承認件数

(1) 沿岸漁業改善資金

沿岸漁業改善資金の貸付状況

単位：百万円、件

資金種類	金額	貸付決定額					前年度比 R6/R5	R2年度比 R6/R2
		R2	R3	R4	R5	R6		
経営等改善資金	0	0	1 (1)	0	0	-	-	
生活改善資金	0	0	0	0	0	-	-	
青年漁業者等養成確保資金	0	0	0	0	0	-	-	
合計	0	0	1 (1)	0	0	-	-	

資料：経営普及課

注：()内は貸付決定件数

(ウ) 日本政策金融公庫資金(農林水産事業の漁業貸付)

日本政策金融公庫資金(漁業貸付)の貸付決定状況

単位：百万円

資金種類	金額	貸付決定額					前年度比 R6/R5	R2年度比 R6/R2
		R2	R3	R4	R5	R6		
漁業経営改善支援資金	0	0	0	0	0	-	-	
農林漁業セーフティネット資金	1,046	220	3	2	2	100.0%	0%	
その他漁業資金	0	20	0	0	4	-	-	
合計	1,046	240	3	2	6	300.0%	1%	

資料：日本政策金融公庫新潟支店

第4 生産の動き

第4 生産の動き

1 海面漁業

(1) 生産概要

海面漁業生産量及び生産額の推移（属人）

	H30	R元	R2	R3	R4	R4/R3	R4/H30
生産量 (トン)	30,347	29,863	27,996	23,706	26,020	109.8%	85.7%
生産額 (百万円)	12,607	12,002	9,762	9,307	12,261	131.7%	97.3%

資料：農林水産省 海面漁業生産統計調査

主要漁業種類別生産量の推移（属人）

（単位：トン）

漁業種類	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
遠洋かつお・まぐろまき網	x	x	x	x	x	-	-
近海かつお・まぐろまき網	x	x	x	x	x	-	-
沖合底びき網	x	x	x	x	x	-	-
小型底びき網	2,379	2,375	2,365	1,926	1,674	86.9%	70.4%
船びき網	561	571	573	528	451	85.4%	80.4%
刺網	1,382	1,295	1,279	1,192	1,115	93.5%	80.7%
大型定置網	3,233	2,954	3,823	3,251	3,762	115.7%	116.4%
小型定置網	1,084	878	725	723	645	89.2%	59.5%
沿岸いか釣	431	251	309	108	117	108.3%	27.1%
採貝・採藻	-	-	-	-	-	-	-
その他	2,716	2,819	2,515	2,799	2,314	82.7%	-
合計	28,792	23,706	26,020	23,706	26,020	109.8%	90.4%

資料：農林水産省 海面漁業生産統計調査

x：数値が公表されていないもの

(2) 主要魚種を対象とした資源増大の取組とその生産状況

主要魚種別生産金額の推移（属人）

（単位：百万円）

魚種	H30	R元	R2	R3	R4	R4/R3	R4/H30
マグロ・カツオ類	3,839	3,558	3,659	x	5,319	-	138.6%
アジ類	349	329	281	338	357	105.6%	102.3%
ブリ類	1,238	1,321	548	402	505	125.6%	40.8%
ヒラメ	286	288	187	185	212	114.6%	74.1%
カレイ類	267	238	206	186	187	100.5%	70.0%
タラ類	196	165	130	121	121	100.0%	61.7%
タイ類	497	410	353	309	381	123.3%	76.7%
エビ類	556	574	531	492	570	115.9%	102.5%
カニ類	1,610	1,160	894	1,112	1,482	133.3%	92.0%
貝類	631	594	494	469	549	117.1%	87.0%
イカ類	421	625	582	562	652	116.0%	154.9%
タコ類	118	116	80	84	108	128.6%	91.5%
海藻類	202	93	99	84	101	120.2%	50.0%
その他	2,396	1,976	1,718	x	1,717	-	71.7%
合計	12,606	11,447	9,762	9,307	12,261	131.7%	97.3%

資料：農林水産省 海面漁業生産統計調査

x：数値が公表されていないもの

ア つくる漁業（栽培漁業）

種苗生産量の推移（単位：千尾、千個）

年	魚種	ヒラメ	アワビ類
R元		730	
R2		700	-
R3		732	-
R4		700	-
R5		702	-
R6		701	-
R6/R5		99.9%	-

資料：栽培漁業種苗生産・放流実績、（公社）水産振興協会、佐渡市

人工種苗放流量の推移（単位：千尾、千個）

年	魚種	ヒラメ	クルマエビ	アワビ類	サザエ	マナマコ
R元		273	160	222	3	-
R2		367	198	259	125	590
R3		314	198	264	24	443
R4		363	198	257	118	279
R5		259	200	245	118	321
R6		223	110	240	79	239
R6/R5		86.1%	55.0%	98.0%	66.9%	74.5%

資料：栽培漁業種苗生産・放流実績、（公社）水産振興協会、佐渡市

注：アワビ類には、エゾアワビ及びクロアワビが含まれる

イ 育てる漁業

沿岸漁場の整備面積 (ha)

区分		年次	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
魚礁設置	実施箇所数		0	0	0	0	0	0	0
	面積 (ha)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
藻場造成	実施箇所数		3	3	1	1	1	1	2
	面積 (ha)		3.7	3.7	0.9	0.9	1.4	0.8	2.3
合計	実施箇所数		3	3	1	1	1	1	2
	面積 (ha)		3.7	3.7	0.9	0.9	1.4	0.8	2.3

資料：水産課

ウ 管理する漁業

漁場造成の対象種

魚礁設置	ヒラメ、マダイ、ウスメバル、ブリ類、アジ、クロソイ等
藻場造成	マダイ、ウスメバル、サザエ、アワビ、イワガキ、エゴノリ等
海底清掃	ヒラメ、カレイ類

漁業者による自主的資源管理の概要

対象魚種	管理手法	管理内容		
		制限内容	実施地区	実施期間
ヒラメ	全長制限	30cm未満再放流	全県	周年
マダイ		14cm未満再放流		
マガレイ		13cm未満出荷禁止		
シロギス		12cm未満再放流		
ミズダコ	重量制限	1.0kg以下再放流		
ハタハタ	全長制限	15cm未満再放流		
	漁獲量規制	1t/隻・日	下越	1～2月
			新潟	1～2月
上、中越			9月6日 ～11月5日	

その他の漁獲努力漁削減措置

ウスメバル	
網目制限	刺し網漁業について、使用する漁具の目合いを7.0cm以上とする。
マナマコ	
休漁	マナマコを採捕する漁業について、全地区共通の休漁期間を毎年7月1日から10月31日とする。地区ごとの休漁期間は次のとおり。 両津湾（水津～外海府）地区：6月1日から10月31日 前浜（素浜～松ヶ崎）地区：5月1日から10月31日 真野湾（二見～西三川）地区：7月1日から10月31日 外海府（外海府中央～稲鯨）地区：7月1日から10月31日
体重制限	体重150g未満のマナマコを採捕禁止とする。
その他	体重制限に合わせた桁網の網目規制、漁獲量の制限、保護区域の設定、漁法の制限等について検討を行う。

資料：水産課

新潟県資源管理方針^{※1}に基づく資源管理協定の認定状況(R8年2月現在)

資源	資源管理措置	協定参加者数
あかがれい日本海系群	休漁	87
まがれい日本海系群	休漁	82
はたはた日本海北部系群	休漁	24
さわら日本海・東シナ海系群	休漁	8
ひらめ日本海北部系群	休漁	126
にぎす日本海系群	休漁	15
さけ(しろさけ)日本系	休漁	4
ほっこくあかえび日本海系群	休漁・網目拡大 ^{※1}	17
まだい日本海北・中部	休漁	45
うすめばる日本海北・中部	休漁	52
あかむつ日本海	休漁	3
さざえ新潟県海域	休漁	2
計		465

資料：水産課 ※1：特定水産資源は国の資源管理基本方針に基づき管理
 ※2：公的規制(12節)より拡大

エ 「つくり・育て・管理する漁業」の対象魚種の生産量の推移

「つくり・育て・管理する漁業」対象魚種の生産量(属人)

単位：トン

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R5/R4
ヒラメ	300	369	347	259	307	311	353	324	287	319	285	220	230	222	189	85.1%
カレイ類	888	924	995	933	890	937	795	678	598	569	548	535	495	460	388	84.3%
マダイ	432	461	434	439	530	559	498	546	516	565	469	492	439	473	513	108.5%
ウスメバル	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	-
シロギス	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	-
ホッケ	436	237	225	98	62	19	12	14	13	126	131	81	110	110	68	61.8%
ハタハタ	667	650	454	320	271	222	291	221	163	87	251	202	66	31	8	25.8%
エビ類	595	583	533	442	513	475	465	439	413	393	421	385	337	331	286	86.4%
タコ類	368	368	354	357	351	318	238	226	170	176	167	132	129	125	122	97.6%
アワビ	27	23	23	25	23	28	31	25	17	17	14	12	12	11	11	100.0%
サザエ	566	604	522	353	313	361	348	480	439	398	415	315	366	364	417	114.6%

資料：H21～H26 新潟県水産統計年報 ※：平成18年で調査が終了した。
 H27～漁業・養殖業生産統計

オ 「つくり・育て・管理する漁業」の対象魚種以外の主要魚種の生産量の推移

(ア) TAC対象魚種

単位：トン

対象魚種	年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
スケトウダラ		110	55	55	41	42	28	21	20	24	21	17	18	18
マアジ		1,637	1,335	1,247	1,191	1,371	1,987	1,512	1,156	1,390	1,238	1,348	1,129	842
マイワシ		22	105	230	66	232	541	x	114	122	348	144	257	287
サバ類		382	283	246	447	547	456	305	567	703	325	362	1,043	550
スルメイカ		754	850	1,077	894	977	405	629	486	814	745	658	779	306
ズワイガニ		244	302	265	243	243	197	177	175	162	157	172	187	206
クロマグロ		263	237	141	350	142	95	159	101	118	108	111	160	112
カタクチイワシ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
ウルメイワシ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
マダラ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	542

資料：H23～H27 新潟県水産統計年報

H28～ 漁業・養殖業生産統計

注：この他にサンマがTAC対象魚種となっている。
 数値が公表されていないものはxで示した。

本県におけるTAC対象魚種の知事管理量及び漁獲実績

単位：トン

対象魚種	R2		R3		R4		R5		R6	
	TAC	実績	TAC	実績	TAC	実績	TAC	実績	TAC	実績
スケトウダラ	-	4	現行水準	4	現行水準	8	現行水準	7	現行水準	9
マアジ	若干	1,191	現行水準	1,367	現行水準	1,143	現行水準	885	現行水準	786
マイワシ	若干	337	現行水準	37	現行水準	386	現行水準	460	現行水準	783
マサバ及びゴマサバ	若干	356	現行水準	1,140	現行水準	540	現行水準	692	現行水準	774
スルメイカ	若干	257	現行水準	394	現行水準	453	現行水準	180	現行水準	199
ズワイガニ	424	164	355	159	349	191	479	193	565	164
クロマグロ（小型魚）	85	74	146	94	126	111	120	82	135	125
クロマグロ（大型魚）	106	33	68	39	74	61	45	30	59	51
カタクチイワシ	-	-	-	-	-	-	-	-	000の内	32
ウルメイワシ	-	-	-	-	-	-	-	-	000の内	8
マダラ	-	-	-	-	-	-	-	-	260の内	20

資料：水産課

- 注：※1）若 干：過去の漁獲実績が概ね100トン以上あるものの、資源に対する圧力が小さい場合は「若干」として
いる。
- ※2）現行水準：過去の漁獲実績が1トン以上あるものの、日本全体の漁獲実績の概ね8割を占める都道府県に該当
しないことから、現状以上に漁獲努力量を増加させることがないようにする。
- ※3）生産実績：大臣許可（大中型まき網、沖合底びき網、いか釣り、ズワイガニ（10トン以上など））によるもの
は含まないため、TAC対象魚種の本県生産量とは異なる。
- ※4）管理期間：「マアジ」、「マイワシ」、「カタクチイワシ」及び「ウルメイワシ」は1月から12月、「スルメ
イカ」及び「スケトウダラ」は4月から翌年3月、「ズワイガニ」、「マサバ及びゴマサバ」及び「マダラ」
は7月から翌年6月。
- ※5）クロマグロ：H29年度までは自主管理を行い、H30年度からTAC管理に移行。管理期間は、H29年度までは7月か
ら翌年6月、H30年度は7月から翌年3月、R元年以降は4月から翌年3月。
- ※6）根拠法令：R2年度まではTAC法に基づくTAC管理、R3年以降は漁業法に基づくTAC管理。
- ※7）～の内数：ステップアップ管理のステップ1では管理区分への配分がないため、国全体のTACの内数と設
定。

(イ) その他の主要魚種

その他の主要魚種の生産量（属人）

単位：トン

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
マグロ類	4,367	3,226	3,834	3,087	4,395	3,590	2,438	2,771	3,982	1,502	37.7%
カツオ	10,750	9,583	11,750	12,894	10,750	10,999	x	x	13,108	13,125	100.1%
ブリ類	2,863	2,422	1,943	1,580	1,460	1,115	1,062	1,071	1,419	1,374	96.8%
マダラ	935	758	679	604	650	577	533	610	542	482	88.9%
ニギス類	603	559	430	340	267	273	247	246	210	198	94.3%
ベニズワイガニ	2,364	2,406	2,297	2,088	1,976	1,651	1,780	1,525	1,803	1,411	78.3%

資料：H24～H27 新潟農林水産統計年報
H28～R4 漁業・養殖業生産統計

2 海面養殖業

(1) 養殖生産量

養殖業種別生産量

単位：トン

年次	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
かき養殖	581	574	654	643	603	499	491	98.4%
ひらめ養殖	—	—	—	—	—	—	—	—
わかめ類養殖	73	x	65	41	58	28	52	185.7%
こんぶ類養殖	4	x	1	2	25	0	3	—
その他の海藻類養殖	—	—	—	—	4	1	1	100.0%
ぎんざけ養殖	365	x	x	x	x	x	x	—
合計	1,024	1,071	1,317	1,321	1,342	1,270	1,244	98.0%

資料：漁業・養殖業生産統計

注：調査客体数が3未満で数値公表しないものはXで示した。

(2) 養殖生産額

養殖業種別生産額（属人）

（単位：百万円）

年次	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R4/R3
かき養殖	138	111	106	106	122	127	136	107.1%
ひらめ養殖	—	—	—	—	—	—	—	—
わかめ養殖	19	17	x	x	15	11	14	127.3%
その他養殖	x	x	x	x	x	x	x	—
合計	481	462	554	554	678	657	814	123.9%

資料：漁業・養殖業生産統計

注：数値が公表されていないものはxで示した。

3 内水面漁業

(1) 生産概要

内水面漁業生産量

単位：トン

魚種等	年次	R元	R2	R3	R4	R5	
							うち信濃川水系
合計		407	411	318	324	217	137
魚類計		372	372	242	248	150	101
サケ類		201	209	110	121	45	11
サクラマス		2	1	0	0	0	0
アユ		20	18	2	3	3	2
コイ		39	40	34	30	23	23
フナ		55	56	60	56	50	49
ウグイ・オイカワ		4	2	2	1	1	1
その他の魚類		51	37	34	34	29	16
貝類		12	12	47	45	29	-
その他の水産動植物		23	26	28	31	38	36

資料：新潟県農林水産統計年報

(2) サケ・マス増殖

ア サケ

サケの来遊尾数と稚魚放流尾数の推移

区分	合計採捕尾数 (尾) (A+B)	沿岸採捕尾数 (尾) (A)	河川採捕尾数 (尾) (B)	稚魚放流尾数 (千尾) (C)	回帰率 (A+B)/ 4年前のC
R2	209,193	82,121	127,072	28,612	0.72%
R3	94,982	26,159	68,823	22,924	0.28%
R4	134,605	49,809	84,796	23,790	0.45%
R5	54,538	13,433	41,105	19,424	0.19%
R6	35,990	9,778	26,212	9,899	0.13%
R6/R5	66.0%	72.8%	63.8%	51.0%	68.4%

資料：水産課

主要河川別サケ採捕尾数

単位：尾

年 度	三面川	荒 川	阿賀野川	信濃川水系	名立川	能生川
R2	27,989	13,147	15,588	27,859	11,249	3,783
R3	18,780	6,361	7,748	12,973	6,198	2,753
R4	20,458	6,401	8,155	18,259	10,070	5,298
R5	7,260	3,502	2,973	8,097	6,539	2,736
R6	5,519	2,778	3,286	5,704	2,154	962
R6/R5	76.0%	79.3%	110.5%	70.4%	32.9%	35.2%

資料：水産課

イ サクラマス

	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
稚魚放流尾数（千尾）	1,664	1,785	2,077	831	1,017	122.4%
河川採捕尾数（尾）	599	522	311	619	573	92.6%
沿岸採捕尾数（尾）	843	1,249	717	1,402	1,513	107.9%

資料：水産課

(3) 淡水魚の増殖

県内における淡水魚の放流実績

魚種 年度	アユ (kg)	コイ (kg)	フナ (kg)	ニジマス (kg)	イワナ (尾)	ヤマメ (尾)	カジカ (尾)
R2	17,910	3,320	3,700	1,905	490,845	385,022	81,017
R3	16,735	3,260	3,310	1,485	315,660	460,586	116,880
R4	16,189	3,120	3,150	1,485	609,715	474,887	115,680
R5	16,190	3,120	3,070	1,538	542,459	514,700	12,031
R6	14,316	1,375	1,335	2,067	489,383	218,947	147,278
R6/R5	88.4%	44.1%	43.5%	134.4%	90.2%	42.5%	1224.2%

資料：水産課

(4) 外来魚対策

内水面水産試験場及び外来魚被害緊急対策事業による駆除実績

単位：尾

漁協名	水域名	魚種	R2	R3	R4	R5	R6
三面川鮭産	三面川	オオクチバス	0	0	0	-	-
		コクチバス	0	0	0	-	-
		ブルーギル	0	0	0	-	-
加治川	加治川 (内の倉ダム湖 を含む)	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
福島潟・ 新井郷川	福島潟	オオクチバス	400	408	360	4	4
		コクチバス	0	0	0	0	0
		ブルーギル	76	0	0	13	2
阿賀野川 東蒲原郡	阿賀野川	オオクチバス	97	63	42	52	82
		コクチバス	69	53	85	25	105
		ブルーギル	11	6	1	5	0
信濃川	信濃川	オオクチバス	31	31	2	-	-
		コクチバス	0	0	0	-	-
		ブルーギル	24	11	0	-	-
加茂川	加茂川 (下条ダム湖 を含む)	オオクチバス	0	2	0	0	0
		コクチバス	3	0	0	3	1
		ブルーギル	27	14	26	4	0
五十嵐川	五十嵐川 (大谷ダム湖 を含む)	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
刈谷田川	刈谷田川 (刈谷田ダム湖 を含む)	オオクチバス	51	63	53	108	5
		コクチバス	0	0	0	0	85
		ブルーギル	0	0	0	0	0
魚沼	信濃川中流	オオクチバス	6	0	0	0	0
		コクチバス	190	1	0	0	0
		ブルーギル	0	0	0	0	0
中魚沼	奥只見ダム湖	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
柏崎刈羽 内水面	信濃川上流	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
関川水系	鯖石川・鵜川	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
内水面水産 試験場 他	関川	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
合 計	県内の 河川・湖沼	オオクチバス	585	567	457	164	91
		コクチバス	262	54	85	28	191
		ブルーギル	138	31	27	22	2

4 内水面養殖業

(1) 食用魚

内水面養殖業(食用魚)生産量

単位：トン

魚種	年度	R元	R2	R3	R4	R5	R5/R4
ニジマス		164	126	130	143	109	76.2%
その他のマス類		33	24	21	21	25	119.0%
アユ		x	x	x	x	x	-
コイ		6	5	5	4	3	75.0%
ウナギ		x	x	x	x	x	-
計		228	211	164	175	143	-

資料：新潟県農林水産統計年報

(2) 観賞魚(錦鯉)

錦鯉市場の取り扱い現況 単位：千円

名称		越後おぢや農協錦鯉市場
	R2	47,178
	R3	46,296
	R4	38,726
	R5	30,284
	R6	25,829

資料：水産課

5 水産加工業

品目別水産加工品生産量

単位：トン

区分	年次	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R2
ねり製品		38,052	38,476	39,558	34,819	41,169	118.2%
冷凍食品		5,747	5,752	5,557	6,393	5,223	81.7%
素干し品		x	x	x	16	x	-
塩干品		x	x	x	343	x	-
煮干し品		x	x	x	16	x	-
塩蔵品		x	x	x	5,244	x	-
くん製品		x	x	x	3	x	-
節製品		x	x	x	x	x	-
その他食用加工品		4,070	3,817	4,432	8,749	6,545	74.8%
焼・味付けのり（千枚）		x	x	x	x	x	-
冷凍水産物		x	x	x	841	x	-
計		x	x	x	x	x	-

資料：水産加工統計調査

注：xは数値が公表されていないもの

ねり製品（かまぼこ類）の生産量

単位：トン

	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
全 国	410,526	422,482	412,855	366,023	358,146	97.8%
新 潟	38,052	38,476	39,588	34,819	41,169	118.2%

資料：水産加工統計調査

営んだ加工種類別工場数

単位：工場

区分	年次	H15	H20	H25	H30	R5	R5/H30
ねり製品		32	23	21	17	14	82.4%
冷凍食品		11	10	17	19	26	136.8%
素干し品		23	12	21	14	10	71.4%
塩干品		60	58	32	38	29	76.3%
煮干し品		3	7	4	3	7	233.3%
塩蔵品		31	33	29	28	23	82.1%
くん製品		7	7	4	4	3	75.0%
節製品		2	2	2	2	2	100.0%
その他食用加工品		155	131	51	50	46	92.0%
焼・味付けのり		2	2	1	2	2	100.0%
飼肥料		2	3	2	2	0	0.0%
缶・びん詰		1	2	3	5	9	180.0%
冷凍水産物		11	24	26	21	27	128.6%
計（実数）		148	145	119	117	104	88.9%

資料：農林水産省「漁業センサス」

第5 豊かな食生活とうるおいの 提供

第5 豊かな食生活とうるおいの提供

1 消費拡大に向けた取組

(1) 地産地消の取組

ア 中央卸売市場等の連携

新潟市中央卸売市場における生鮮水産物の県内産卸売数量・金額及び割合の推移

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
数量（トン）	1,831	1,313	1,437	1,215
県内産割合（％）	17.6	11.8	12.8	11.8
金額（百万円）	1,387	1,193	1,241	1,161
県内産割合（％）	13.0	9.7	8.6	9.5

資料：新潟市中央卸売市場市場統計年報

イ 直売所の動き

直売所の設置、販売状況

		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
漁協設置	設置数（ヶ所）	6	6	5	5	5
	販売額（千円）	101,830	95,482	109,521	101,604	101,009
漁業者設置	設置数（ヶ所）	11	12	11	10	10
	販売額（千円）	435,746	748,669	958,005	968,638	917,929
合計	設置数（ヶ所）	17	18	16	15	15
	販売額（千円）	537,576	844,151	1,067,526	1,070,242	1,018,938

資料：水産課

ウ 生産者・消費者交流の動き

水産業における生産を通じた消費者交流の状況

単位：集団、人

交流の主な内容	実施地域	令和5年度		令和6年度	
		実施集団数	交流者数	実施集団数	交流者数
さかなまつりなどのイベントによる交流	上越	1	500	0	0
	中越	2	3,450	7	11,150
	下越	3	3,710	8	4,419
	佐渡	4	21,000	5	18,500
合計		10	28,660	20	34,069

資料：水産課

2 うるおいの提供

(1) 海面における遊漁

ア 遊漁船業

新潟県における遊漁船業の登録件数

単位：件

	R4			R5			R6			R7		
	兼業	専業	計	兼業	専業	計	兼業	専業	計	兼業	専業	計
新潟海区	152	38	190	160	38	198	137	40	177	154	20	174
佐渡海区	38	0	38	38	1	39	34	0	34	30	0	30
計	190	38	228	198	39	237	171	40	211	184	20	204

資料：水産課

(2) ダイビング

佐渡におけるダイバー受入数と開放地区数

単位：延人数、ヶ所

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
受入数	4,000	3,700	4,100	4,300	3,350	2,912	3,900	4,100	3,600	3,950
地区数	20	20	20	20	21	14	14	14	14	14

資料：水産課

粟島におけるダイバー受入数と開放地区数

単位：延人数、ヶ所

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
受入数	0	0	33	16	0	0	0	0	0	0
地区数	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0

資料：水産課

(3) 河川湖沼における遊漁

遊漁券販売枚数の推移

単位：枚

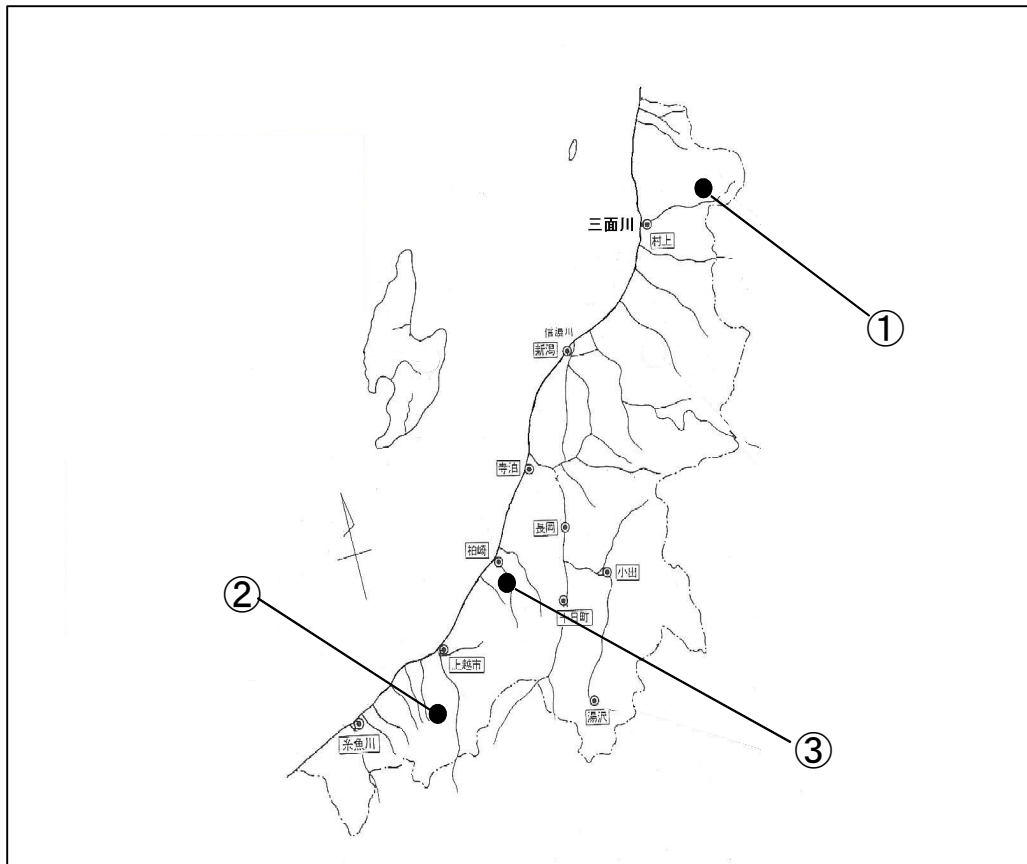
年度	R2	R3	R4	R5	R6
遊漁券販売枚数	23,967	23,612	21,187	20,818	21,343

資料：水産課

(4) 海と山の交流

ア 漁業者による植林活動

- ①サケの森林づくり、②上越市桑取川魚の森づくり、③谷根川さけの森づくり



参 考

参 考

1 海況

(1) 水温

ア 表層

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新潟北部	10.54 →	9.69 →	10.70 →	12.23 →	16.53 ↓	22.40 ↑	26.40 →	28.61 ↑↑	24.21 ↑	20.73 ↑	
新潟南部	11.63 ↑	10.06 →	10.94 →	12.42 →	17.40 →	22.93 ↑	28.02 ↑	29.27 ↑↑	26.08 ↑↑↑	21.08 ↑↑	
外佐渡	11.86 ↑		10.50 →		15.46 →			28.68 ↑↑	25.06 ↑↑	20.90 ↑	

イ 50m

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新潟北部	11.97 ↑↑	10.80 ↑↑	10.25 →	10.11 ↓	11.18 ↓	15.06 ↑	20.92 ↑↑↑	21.54 →	19.23 ↓↓	18.84 ↓↓	
新潟南部	11.95 ↑	11.15 ↑↑	10.45 →	10.28 ↓	11.23 ↓↓	15.51 →	21.68 ↑↑↑	20.37 →	20.04 →	19.14 ↓↓	
外佐渡	11.89 ↑		10.35 →		11.04 ↓			16.80 ↓	19.07 →	19.05 →	

ウ 100m

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新潟北部	11.89 ↑	10.70 ↑	10.28 ↑	9.84 →	10.24 ↓	10.86 ↓	14.85 ↑↑	13.83 →	12.93 ↓	14.02 ↓	
新潟南部	11.76 →	11.05 ↑↑	10.37 ↑	10.10 →	10.38 ↓	13.24 ↑	15.50 ↑↑	13.63 ↓↓	13.33 ↓↓	13.38 ↓↓↓	
外佐渡	11.22 →		10.17 ↑		10.40 →			10.97 ↓↓↓	13.70 →	14.12 →	

エ 200m

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新潟北部											
新潟南部	4.79 →	4.12 ↓	6.80 →	5.89 ↓	8.23 ↑	9.17 ↑↑	6.19 ↓	5.65 →	3.80 ↓	2.94 ↓↓	
外佐渡	4.60 →		5.95 →		7.27 →			4.46 ↓	3.81 ↓	3.79 ↓	

オ 300m

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新潟南部	1.49 →	1.51 →	1.74 →	1.41 ↓	1.69 →	1.91 →	1.33 ↓	1.19 ↓	1.12 ↓	1.14 ↓	
外佐渡	1.50 →		1.89 →		1.91 →			1.31 ↓	1.26 ↓	1.21 ↓	

資料:水産海洋研究所

令和6年新潟県沿岸海域の水温と平年差(°C)

注釈

観測点・・・新潟北部：下越沿岸の15定点の平均
 新潟南部：上・中越沿岸の14定点の平均
 外佐渡：外佐渡沿岸の5定点の平均
 両津湾：両津湾内沿岸の9定点の平均

矢印・・・ ↑↑↑：平年+2.5°C以上
 ↑↑：平年+1.5°C以上+2.5°C未満
 ↑：平年+0.5°C以上+1.5°C未満
 →：平年-0.5°C以上+0.5°C未満
 ↓：平年-1.5°C以上-0.5°C未満
 ↓↓：平年-2.5°C以上-1.5°C未満
 ↓↓↓：平年-2.5°C未満

2 漁業者交流大会

第68回新潟県青壮年・女性漁業者交流大会<令和7年10月28日(火) 開催>

	氏 名	所 属	課 題 等
若手漁業者発表	本田 秀明	佐渡漁業協同組合 高千支所	「新規就業者から独立へ」
	菊地 隆	佐渡漁業協同組合 佐和田支所	「第二の人生」
海洋高校生発表	臼井 朱梨	新潟県立海洋高等学校 海洋資源課	「菜食（ベジタリアン）養殖魚、実現なるか？」
話題提供	唐木沢 秀之	新潟県水産課	「舫いプロジェクトについて」
	中村 浩	能生・糸魚川地区舫いプロジェクト協議会	「能生・糸魚川地区 舫いプロジェクトの取組について」
	仲田 紀夫	上越市地区舫いプロジェクトチーム	「上越市地区 舫いプロジェクトの取組について」
	佐藤 克彦	新川漁港活性化協議会	「新川漁港の舫いプロジェクトの取組について」
	本間 浩二	山北地区舫いプロジェクトチーム	「山北地区舫いプロジェクトの取組について」
	石本 綾子	粟島地区舫いプロジェクトチーム	「粟島地区舫いプロジェクトの取組について」
	山本 博文	加茂湖地区舫いプロジェクト協議会	「加茂湖地区舫いプロジェクトの取組について」
漁業士会活動報告	石見 健一	新潟県漁業士会	漁業士会活動報告